

2018年5月期第2四半期決算説明会

(証券コード:7713)



2018年1月18日(木曜日)



目次

1.2018年5月期 第2四半期 決算概要 管理本部経理部長

石井 康之

2.2018年5月期事業戦略及び通期見通し 執行役員管理本部長

菊池 健夫

3.2018年5月期 営業戦略 営業本部長

森 政之

4. 質疑応答



SIGMAKOKI (1)2018年5月期 第2四半期 連結決算概要報告

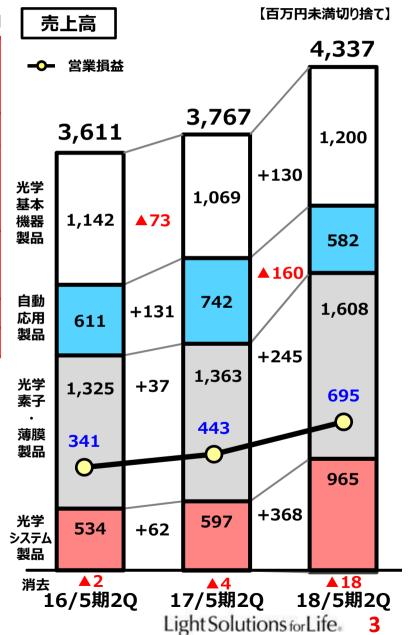
スマートフォン・IoT関連の半導体業界やFPD業界の設備投資等が堅調。 バイオ・医療業界向けや防衛・航空宇宙業界向けも寄与し増収増益。

	16/EĦ3O	17/E#B20		0/5期20		【百万円未満切り捨て】
	16/5期2Q	17/5期2Q		L8/5期2Q		
	累計実績 (前年同期比)	累計実績 (前年同期比)	期初予想 (前年同期比)	累計実績 (前年同期比)	構成比	サマリー
売上高	3,611 (+16.2%)	3,767 (+ 4.3 %)	3,970 (+5.4%)	4,337 (+15.1 %)	100.0 %	・教育機関、公的機関向け研究開発分野は 横ばいで推移 ・産業分野は設備投資、研究開発投資の 回復傾向を背景に堅調に推移 ・アメリカ、アジア地域は堅調に推移し、 ヨーロッパは横ばいで推移
営業利益	341 (+ 133.2 %)	443 (+ 29.9 %)	425 (44.1 %)	695 (+57.0 %)	16.0 %	·売上原価は増収に伴い材料費等が増加 ·販管費は収益向上による賞与支給額の増加 ·生産コストの削減や全般的な経費削減の 徹底により大幅な増益
経常利益	402 (+ 104.5 %)	496 (+ 23.5 %)	475 (4 4.4 %)	760 (+53.1 %)	17.6 %	
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	272 (+ 172.9 %)	327 (+ 20.3 %)	310 (4 5.4 %)	511 (+56.2 %)	11.8 %	
1株当たり 四半期純利益	36円16銭	43円50銭	41円15銭	68円80銭	-	
平均為替レート 1USドル 1人民元 1ユーロ	121.50円 19.42円 134.60円	106.43円 16.11円 119.12円	110.00円 16.00円 120.00円	111.42円 16.47円 126.63円	_	



売上高				【百万円	未満切り捨て】
	16/5期 2Q	17/5期 2Q		18/5期 2Q	
製品区分	累計実績	累計実績	累計実績	構成比	前年同期比
要素部品事業	3,080	3,175	3,391	78.2 %	6.8 %
光学基本機器製品	1,142	1,069	1,200	27.7 %	12.2 %
自動応用製品	611	742	582	13.4 %	▲21.6 %
光学素子•薄膜製品	1,325	1,363	1,608	37.1 %	18.0 %
システム製品事業	534	597	965	22.3 %	61.7 %
光学システム製品	534	597	965	22.3 %	61.7 %
消去	▲2	▲ 4	▲18	▲0.4 %	-
合 計	3,611	3,767	4,337	100.0 %	15.1 %

営業損益			【百万	円未満切り捨て】
	16/5期 2Q	17/5期 2Q	•	/5期 .Q
事業区分	累計実績	累計実績	累計実績	前年同期比
要素部品事業	551	668	760	13.8 %
システム製品事業	▲8	▲13	189	-
消去	▲201	▲211	▲253	-
合 計	341	443	695	57.0 %



参 SIGMAKOKI (3)グループ所在地別売上高・営業損益(連結)

					【百万円未	満切り捨て】	売上高	【百万	※消去額を除く 5円未満切り捨て】
	16/5期	2Q累計	17/5期	2Q累計	18/5期	l2Q累計		□ 日本 □ フランス	アメリカ
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益		<u> </u>	中国
日本	3,108	434	3,357	544	3,874	789	3,108	3,357	3,874
アメリカ	567	71	512	63	635	115	567	512	635
フランス	141	8	149	14	155	A 6	16/5期2Q	17/5期2Q	
中国	220	24	210	27	260	44	営業損益	, .	※消去額を除く
消去 又は全社	▲426	▲198	▲462	▲206	▲ 588	▲247	古未俱益	(百)	万円未満切り捨て】 789
合計	3,611	341	3,767	443	4,337	695	434	544	
平均為替 レート 1USドル 1人民元		121.50円 19.42円 134.60円		.06.43円 16.11円 .19.12円		11.42円 16.47円 26.63円	71 8 24	63 14 <u>27</u>	115
11-0				. + 7. + 4 1	T	20.03	16/5期2Q	17/5期2Q	18/5期2Q



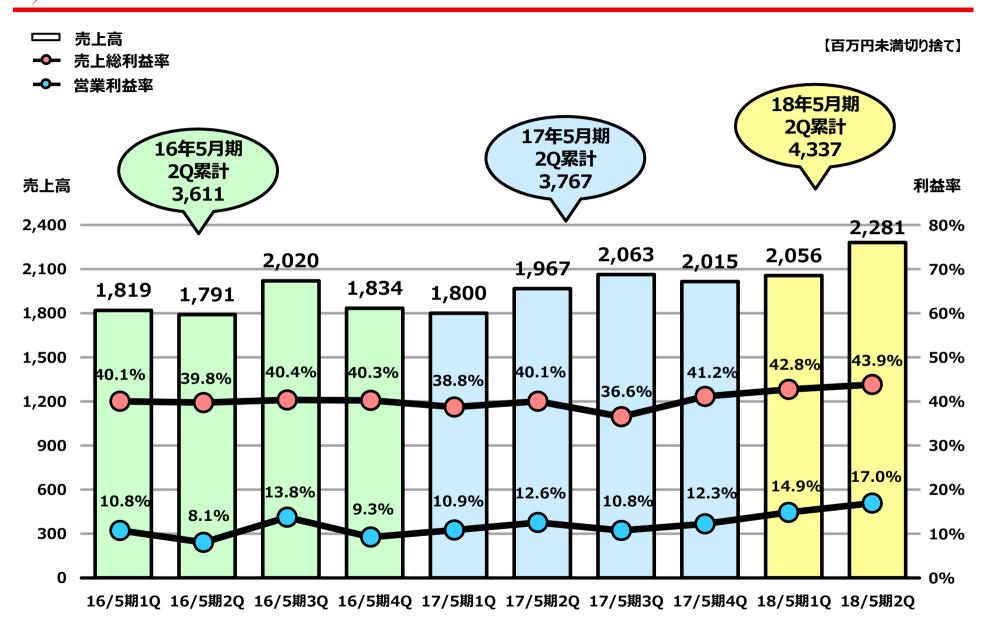
SIGMAKOKI (4)海外販売先別売上高構成比(連結)

アメリカ・一部アジア地域は堅調に推移。ヨーロッパは横ばいで推移。

アメリカ地域は、堅調な経済情勢の中、バイオ・メディカル分野・計測分野の需要は堅調。 アジア地域は、中国・韓国の一部のスマホ・IoT関連業界と学術系研究開発分野は堅調。 **ヨーロッパ地域は、学術系研究開発分野の展開強化で需要は回復傾向も上期は横ばい。**

		ı				【百万円未満切り捨て】
	16/5期2Q	17/5期2Q	1	18/5期2Q		
	累計実績 (構成比)	累計実績 (構成比)	累積実績	構成比	前年同期比	サマリー
売上高	3,611 (100.0 %)	3,767 (100.0 %)	4,337	100.0 %	15.1 %	
海外売上高	1,238 (34.3 %)	1,029 (27.3 %)	1,270	29.3 %	23.4 %	・為替換算レートのプラス影響あり ・米国、アジア地域の売上伸長で前期比プラス
アメリカ	596 (16.5 %)	446 (11.8 %)	542	12.5 %	21.6 %	・バイオ、メディカル、半導体、計測分野向けの 組込み用要素部品は堅調に推移
アジア・ オセアニア	431 (12.0 %)	422 (11.2 %)	556	12.8 %	31.6 %	・スマホ、IoT業界関連の半導体・電子部品・ FPD分野向けレーザ加工機・検査装置への 組込用レンズユニット等が堅調に推移
ヨーロッパ	197 (5.5 %)	138 (3.7 %)	145	3.3 %	5.0 %	・学術系研究開発分野の案件深耕強化も、 横ばいで推移 ・ウェブ販売を強化中
その他	12 (0.3 %)	22 (0.6 %)	26	0.6 %	18.8 %	

参SIGMAKOKI (5)四半期売上高·利益率推移(連結)





先行調達・計画生産等の徹底により売上原価率は前年同期比4pt改善。

利益率の高い特注リピート案件・OEM案件等の需要増加により材料費等は増加するも、 調達力・生産力の強化等もあって売上総利益率が改善。その他の経費削減も徹底。

			【百万円未満切り捨て】					
	16/5	期2Q	17/5	期2Q	18	3/5期2	Q	
	累積実績	構成比	累積実績	構成比	累積実績	構成比	前年同期比	サマリー
売上高	3,611	100.0 %	3,767	100.0 %	4,337	100.0 %	15.1 %	
材料費等	1,235	34.2 %	1,344	35.7 %	1,477	34.1 %	10.0 %	・リピート、OEM案件等の外部調達増加 も調達力・生産力強化で抑制
労務費	706	19.6 %	703	18.7 %	772	17.8 %	9.8 %	・需要増加により残業時間が増加傾向 ・収益向上により賞与支給額が増加
減価償却費	127	3.5 %	114	3.0 %	113	2.6 %	▲0.5 %	・新規設備投資の見直し等により横ばい
その他	98	2.7 %	119	3.2 %	92	2.1 %	▲22.3 %	
売上原価	2,168	60.0 %	2,281	60.6 %	2,457	56.6 %	7.7 %	・光学素子製品、光学システム製品などの 高付加価値製品の売上伸長が寄与
売上総利益	1,443	40.0 %	1,485	39.4 %	1,880	43.4 %	26.6 %	

全社的な経費削減活動により販管費率は前年同期比で横ばいで推移。

売上増加を背景に、積極的な販促活動・広告宣伝活動の実施により増加。技術本部新設し開発力強化も開発案件の絞り込みにより平年並みで推移。

	16/5	期2Q	17/5	期2Q	18/5期2Q		Q	
	累積実績	構成比	累積実績	構成比	累積実績	構成比	前年同期比	サマリー
売上高	3,611	100.0 %	3,767	100.0 %	4,337	100.0 %	15.1 %	
販売促進費	169	4.7 %	155	4.1 %	191	4.4 %	23.4 %	・生産・開発部門と連携した販促活動の増加
広告宣伝費	47	1.3 %	36	1.0 %	42	1.0 %	16.3 %	・欧州展示会への出展
人件費	422	11.7 %	444	11.8 %	481	11.1 %	8.3 %	・収益向上による賞与支給額の増加
減価償却費	32	0.9 %	24	0.6 %	21	0.5 %	▲9.1 %	・新規設備投資の見直しなどによる圧縮
試験研究費	162	4.5 %	133	3.6 %	157	3.6 %	17.8 %	・技術本部を新設して開発力強化も 開発案件の絞り込みにより抑制
その他	268	7.4 %	248	6.6 %	289	6.7 %	16.6 %	・旅費交通費や運送費の増加 ・子会社監査強化による支払手数料の増加
販売管理費	1,102	30.5 %	1,042	27.7 %	1,184	27.3 %	13.6 %	
営業利益	341	9.4 %	443	11.8 %	695	16.0 %	57.0 %	

参 SIGMAKOKI (8)バランスシート概要(連結)

	17/5期	17/5期	18/5	期	
	2Q	通期	2Q	前期末比	サマリー
現金·預金	2,538	3,212	2,721	▲15.3 %	・自己株式の取得による減少
受取手形·売掛金	2,013	1,859	1,948	4.8 %	
電子記録債権	221	445	511	14.8 %	・売上高の増加による売掛債権の増加
棚卸資産	2,087	2,133	2,219	4.0 %	
その他流動資産	1,127	1,335	1,136	▲14.9 %	・有価証券(短期金銭信託)の減少
有形·無形固定資産	2,879	2,927	2,896	▲1.0 %	・減価償却による減少
投資等	3,353	3,163	3,271	3.4 %	・投資有価証券時価評価による増加
資産合計	14,220	15,077	14,706	▲2.5 %	
支払手形・買掛金	742	993	924	▲7.0 %	
短期借入金	206	180	205	14.1 %	
その他流動負債	547	805	674	▲16.2 %	・未払金(役員退職慰労金)の減少
長期借入金	177	187	257	37.4 %	・借換タイミングによる増加
その他固定負債	843	729	738	1.3 %	
純資産合計	11,703	12,181	11,905	▲2.3 %	・自己株式の取得による減少
負債·純資産合計	14,220	15,077	14,706	▲2.5 %	

参 SIGMAKOKI (9)キャッシュフロー概要(連結)

	17/5期	17/5期	18/5期	サマリー
	2Q累計	通期累計	2Q累計	(当期中の増減額の要因)
営業活動	106	826	297	・税引前利益による増加 ・売上債権の増加による減少 ・法人税等の支払いによる減少
投資活動	▲384	▲536	406	・定期預金満期解約による増加 ・短期資金運用減額による増加 ・有形/無形固定資産の取得による減少
フリーキャッシュフロー	▲277	290	704	
財務活動	21	▲122	▲813	・自己株式の取得による減少 ・配当金の支払いによる減少
現金及び現金同等物の期末残高	2,275	2,799	2,723	



目次

1.2018年5月期第2四半期決算概要管理本部経理部長

石井 康之

菊池 健夫

3.2018年5月期 営業戦略 営業本部長

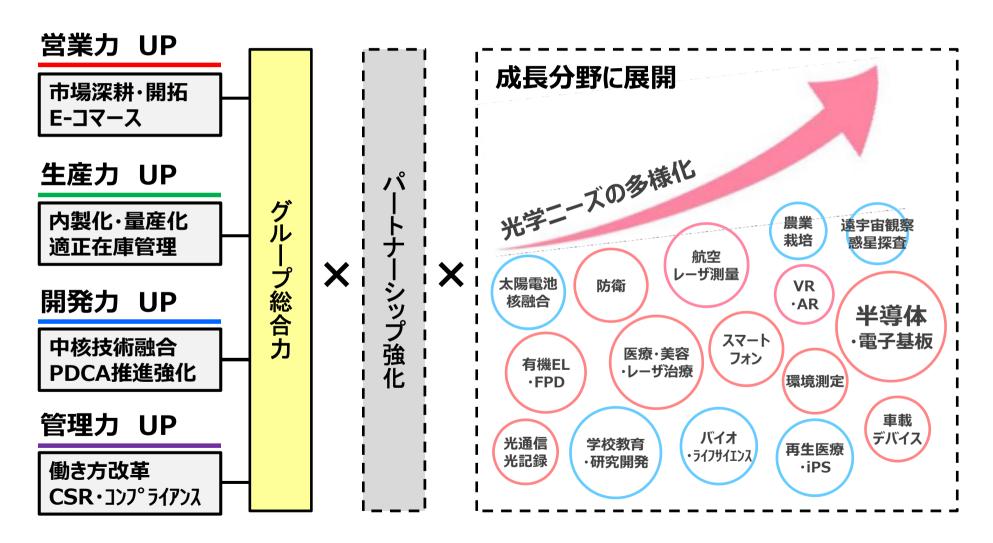
森政之

4. 質疑応答

- ◆スローガン(2015年から継続)
- 「アジアNo. 1」から 「世界No. 1」へ
 - ◆事業戦略 基本方針
 - お客様満足度の最大化
 - Q·C·D+R+Sを世界レベルへ
 - 技術伝承·融合·総合力

参SIGMAKOKI (2)収益力UPのための重点戦略

持続的に成長する基盤づくり



参 SIGMAKOKI (3)2018年5月期通期計画(連結)

産業分野の堅調な設備投資・研究開発投資を背景とした増収増益計画。

ターゲットとする産業分野の設備投資は堅調であり、受注動向は底堅く推移すると見込む。 研究開発投資・設備投資等の経費増加を下期予算計画に盛り込むも利益は増加見込み。 期初発表の2018年5月期第2四半期及び通期の業績予想の上方修正を発表。

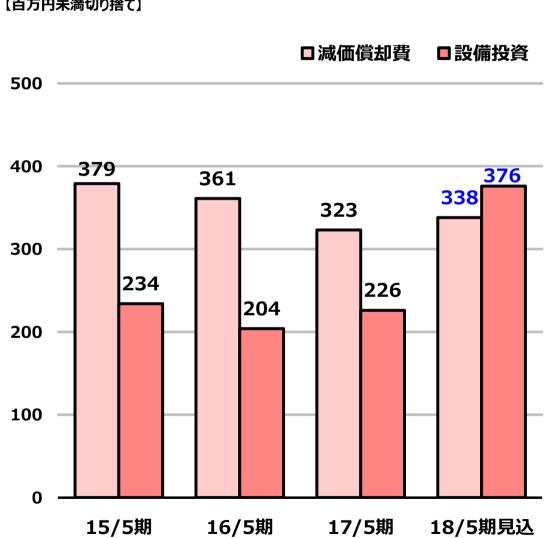
【百万円未満切り捨て】

	16/	5期	17/	5期	18/5期			通期増減 (前年同期比)		
	通期実績	構成比	通期実績	構成比	上期実績	下期修正予算	通期修正予算	構成比	差額	増減率
売上高	7,466	100.0 %	7,846	100.0 %	4,337	4,262	8,600	100.0 %	753	9.6 %
営業利益	790	10.6 %	912	11.6 %	695	504	1,200	14.0 %	287	31.5 %
経常利益	875	11.7 %	1,036	13.2 %	760	549	1,310	15.2 %	273	26.4 %
親会社株主に 帰属する 当期純利益	596	8.0 %	746	9.5 %	511	378	890	10.3 %	143	19.2 %
1 株当り 当期純利益	79円25銭	-	99円11銭	-	68円80銭	-	122円54銭	-	I	_

当期通期見込みの算定は、為替レート(期中平均)として1USドル=111.00円、1ユーロ=128.00円、1人民元=16.50円で計算しております。

設備投資·減価償却費

【百万円未満切り捨て】

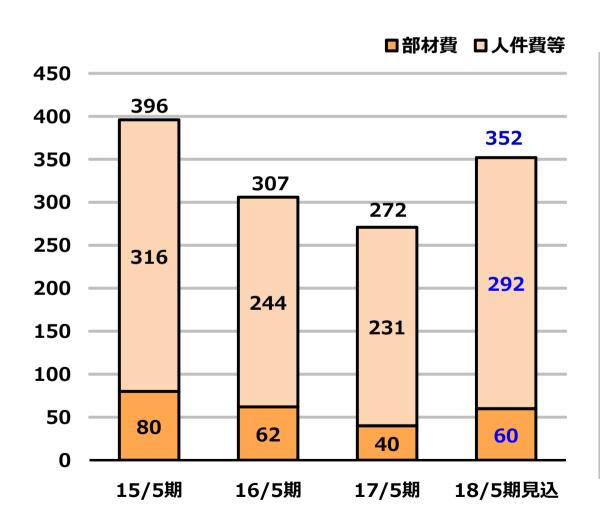


補足説明

◎主要設備投資 ○15/5期	
·光学素子設備増強投資	0.4億円
·検査測定機器投資	0.3億円
・販促用デモ機器投資	0.3億円
・研究開発設備投資	
训儿别元政师汉具	0.2億円
○16/5期	
·光学素子設備増強投資	0.4億円
・検査測定機器投資	0.2億円
·研究開発設備投資	
・上海シグマ光機設備投資	0.2億円
・上海ングマル域政権投員	0.5億円
○17/5期	
·光学素子設備増強投資	0.9億円
・検査測定機器投資	0.2億円
・基本機器設備増強投資	0.2億円
・情報システム投資	
「旧代ノヘノム」又員	0.3億円
○18/5期見込み	
·光学素子設備増強投資	1.1億円
・基本機器設備増強投資	0.4億円
・研究開発設備投資	
・販促用デモ機器投資	0.4億円
	0.3億円
・上海シグマ光機設備投資	0.3億円

研究開発費

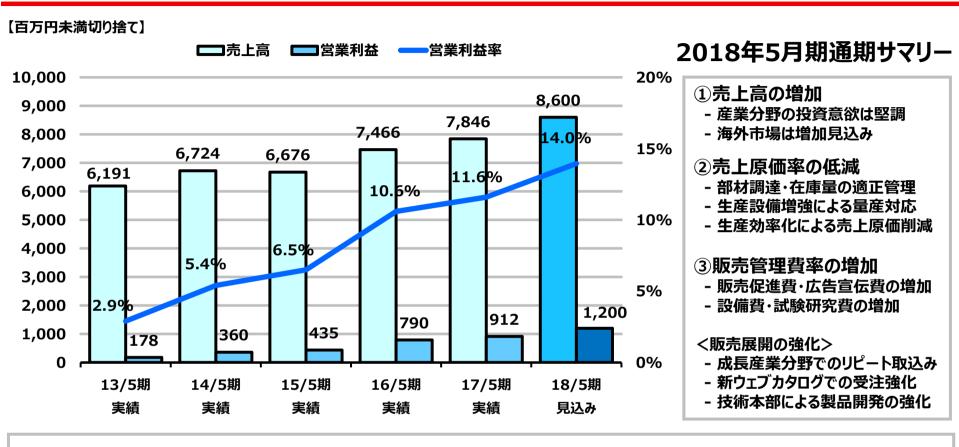
【百万円未満切り捨て】



補足説明 【百万円未満切り捨て】

○部材費	自社	産学官連携
15/5期 16/5期 17/5期	73 59 39	7 3 1
18/5期見込	60	0
○人件費等	人件費等	研究開発費 (人件費等込) 売上高比率
15/5期	316	5.9%
16/5期	244	4.1%
17/5期	231	3.5%
18/5期見込	292	4.1%





*強固な財務体質を堅持(連結)

①自己資本比率 17/5期: 80.5% → 18/5期2Q: 80.6%

17/5期: 6,420百万円 → 18/5期2Q: 6,455百万円 ②利益剰余金

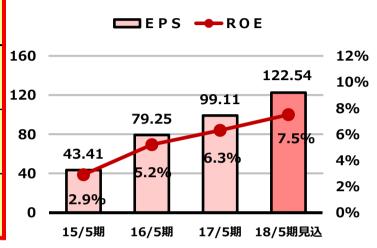
③純有利子負債 17/5期: ▲2,845百万円 → 18/5期2Q: ▲2,259百万円

SIGMAKOKI (7)収益性分析の概要

連結EPS·ROE

	15/5期 ^{通期}	16/5期 ^{通期}	17/5期 ^{通期}	18/5期 ^{通期見込}
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	327	596	746	890
1株当たり 当期純利益(円)(EPS)	43.41	79.25	99.11	122.54
自己資本 当期純利益率(%)(ROE)	2.9	5.2	6.3	7.5 (*)

【単位:円】

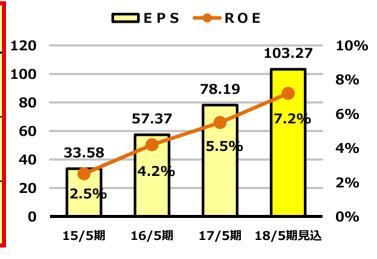


※2018年5月期第2四半期末の自己資本額を元に試算しております。

単体EPS·ROE

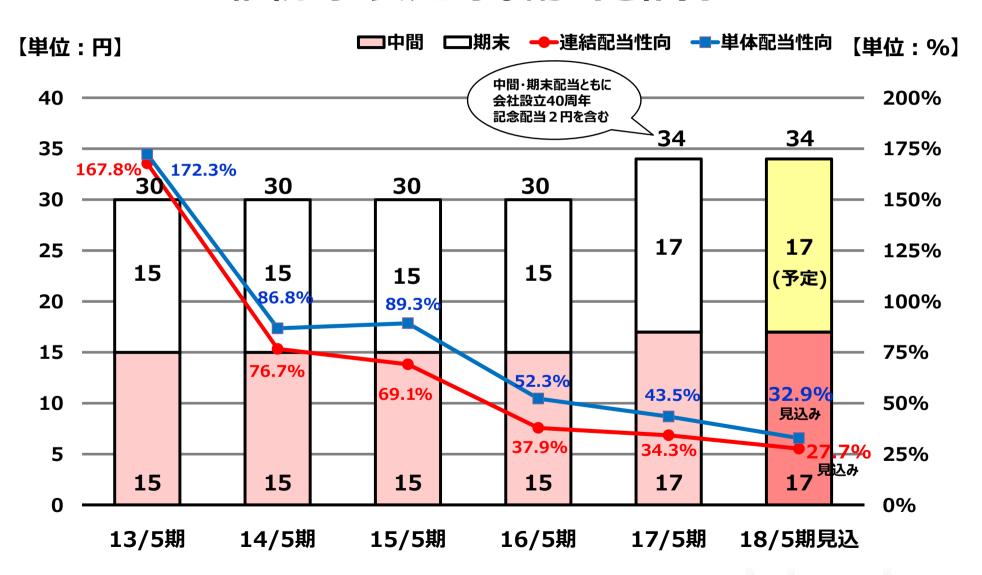
	15/5期 ^{通期}	16/5期 ^{通期}	17/5期 ^{通期}	18/5期 ^{通期見込}
当期純利益(百万円)	252	432	588	750
1株当たり 当期純利益(円)(EPS)	33.58	57.37	78.19	103.27
自己資本 当期純利益率(%)(ROE)	2.5	4.2	5.5	7.2 (*)

【単位:円】



※2018年5月期第2四半期末の自己資本額を元に試算しております。

継続的・安定的な配当を維持





目次

1.2018年5月期第2四半期決算概要管理本部経理部長

石井 康之

2.2018年5月期 事業戦略 及び 通期見通し 執行役員管理本部長

菊池 健夫

3.2018年5月期 営業戦略 営業本部長

森 政之

4. 質疑応答



(1)マーケットと主要製品

■官公庁・研究機関 : 『お客様の欲しいを形に』製品群・No.1 Products

・コアユニット顕微鏡等

■スマートフォン関連 : レーザ加工機・対物レンズ・加工鏡筒・自動ステージ等







: 光学モジュール・光学素子等 ■車関連

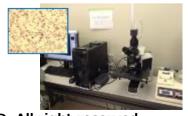
■防衛・航空宇宙関連 : 耐放射線レンズ・光学ユニット・IRディテクター等

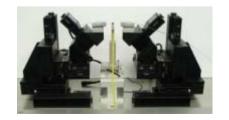
: 医療用レーザシステム・医療用光学システム等 ■メディカルフォトニクス関連

:検査用装置・高精度光学ユニット・自動ステージ等 ■半導体関連

■通信関連 : ファイバー・導波路用自動調芯装置

: 光学ユニット・スーパーミラー・超高真空高安定ホルダ等 ■国家PJ関連







(2)取組課題と施策

①リピート・OEM・ODM受注増加

- ・特注品の仕様・価格・短納期対応でお客様が要求するリピート製品実現
- ・PV展にて積極的に実機紹介、製品ブラッシュアップ、新規案件創出
- ・積極的な実機評価提案、お客様と共同PJによる案件創出

②チャレンジ案件(オンリーワン製品)の獲り込み

- ・国家PJ等の高難易度案件の概算見積・仕様のカウンタープロポーザル短縮
- ・技術者同行対応でお客様からの要求仕様に合わせた迅速なソリューション提案

③新規潜在顧客層開拓による受注ベース底上げ

・海外競合他社を上回るUsabilityの高いWebをまずEU圏でスタート、 新製品・各種キャンペーンをWeb等でタイムリーに情報提供

④お客様満足度向上

・お客様が製品を選定しやすいカタログの発刊



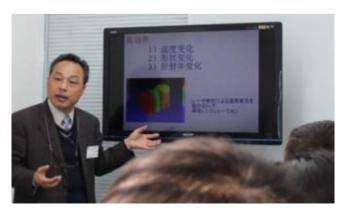
(2-1)プライベート展示会(PV展)

■お客様の事業所や研究室を訪問、開発設計・購買部門に 新製品や当社特注対応力を説明しお客様のneeds・wants 案件を創出





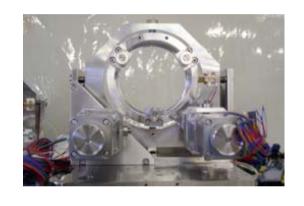




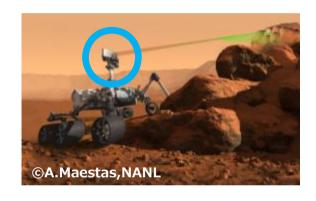


(2-②)チャレンジ案件

■国内・海外から当社技術力に期待した高難易度案件 (国家PJ入札案件等)の引合を頂戴し製品を具現化







高真空ミラーホルダー

高精度オプティカル・キャビティ

スーパーミラー+接合技術

NASA/CNES「Mars2020計画」 火星探査機搭載予定の

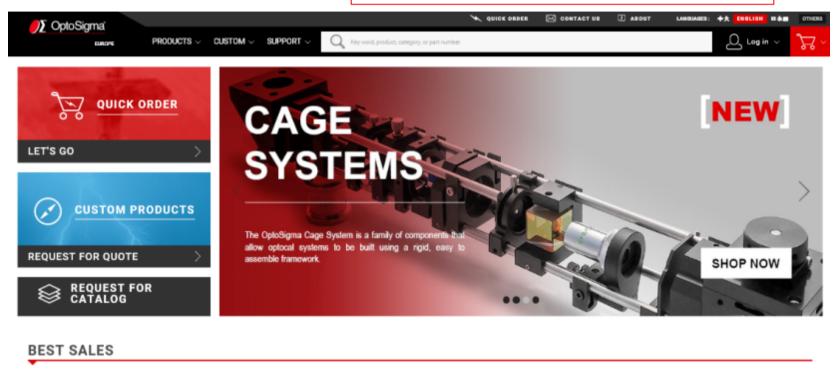
SuperCam検出器組込特注Optics

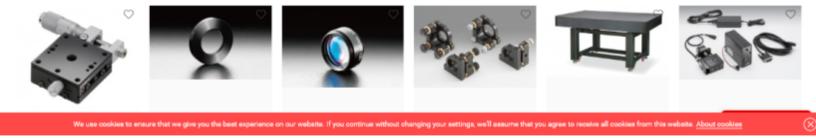
(ミラー、ダイクロイックミラー、レンズ、 光学ウィンドウ等)



(2-③)EU圏 UsabilityなWebへVer.UP

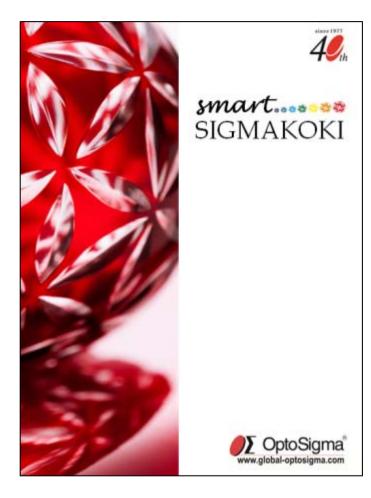
https://europe.optosigma.com/





北米も展開準備中

(2-④)お客様満足度向上



"Educationパンフレット" Smart SKの発刊

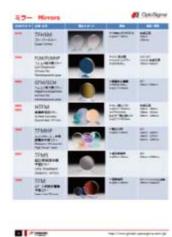
一覧で見易く、品名・品番・写真・特長・波長・形状等。 カタログコードを併記する事で、詳細検索も簡単に。

→お客様満足度向上

英語・中国語バージョンも展開









(3)海外マーケット概況

- ■アジア地域(中国・韓国・台湾・シンガポール)
- ・スマホ関連生産装置向け、新規顧客・対物レンズ等、大幅な需要の増加
- ・半導体関連生産装置向け、光学素子ホルダー等、大幅な需要の増加
- ・中国政府はハイテク研究に重点投資、大学官公庁から新規レーザ研究向けで 当社カタログ規格品の大口引合増加

■北米地域

- ・バイオ・メディカル、レーザ測定、セミコン関連のOEMリピートが伸長
- ・国家PJ 等の大口・高難易度チャレンジ案件の実績増加

■ EU 巻

- ・国家PJ 等の大口・高難易度チャレンジ案件の実績増加
- ・レーザ装置等への組込み用OEM製品の実績増加



(4)第43期足元の概況

①スマホ設備投資が堅調

光学ユニット・対物レンズ・加工鏡筒・自動ステージ





②レーザ加工機用途装置・組込製品受注が堅調

レーザ加工機・光学ユニット・対物レンズ

・自動ステージ・偏光素子







③半導体設備投資が堅調 高精度光学ユニット・光学素子・光学素子ホルダ





④防衛関連・航空宇宙関連の リピートおよび新規案件創出

長期的に安定した継続受注



目次

1.2018年5月期第2四半期決算概要管理本部経理部長

石井 康之

2.2018年5月期 事業戦略 及び 通期見通し 執行役員管理本部長

菊池 健夫

3.2018年5月期 営業戦略 営業本部長

森政之

4. 質疑応答



ご清聴ありがとうございました。

本説明会にて提供させていただいた情報および本資料内に 記載されている当社グループに関する業績予想、方針、経 営戦略、目標等に関しては、現時点で入手可能な情報に基 づき作成しております。

よって、今後様々な要因により将来の見通しに関する記載 事項や予想数値等が変化することが考えられます。すなわち これら記載事項や予想数値等はその性質上、将来そのとおり に実現するという保証は致しかねますのでご留意ください。